

【別紙】平成31年度 学校自己評価重点目標シート (川口市立安行小学校)

(A4判横)

※学校関係者評価実施日とは、学校関係者評価委員会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

学校教育目標	まじめな子 あかるい子 がんばる子
目指す学校像	ことば(学力)・こころ(徳力)・いのち(体力)を輝かせ、保護者・地域に信頼される学校

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

出席者	
学校関係者(教職員を除く)	7名
事務局(教職員)	3名

領域	学 校 自 己 評 価			年 度 評 価 (令 和 2 年 1 月 2 0 日 現 在)	
	年 度 目 標			重点目標の達成状況	達成度
	現状と課題	重点目標	具体的方策		
組織運営	教職員一人一人の学校運営への参画意識の高揚を図り、豊かな経験や優れたスキルの共有化を進めて、組織的な活動の活性化に生かすことが課題である。	○PDCAサイクルに基づく組織的活動の活性化の実現	○報告・連絡・相談・確認と共通行動の徹底を図る。 ○一人1分掌主任に充て、方策に責任をもって主体的に取り組みさせる。 ○短期、中期に評価を行い、PDCAサイクルに基づく分掌活動の活性化を図る。	○報告・連絡・相談・確認と共通行動を徹底し、組織的活動を推進した。 ○改善案を次年度に生かすPDCAサイクルを推進して、組織的活動の活性化を実現した。	A
教育課程	校内研修により、「考え、話し合い、学び合う学習」の体制が整ってきた。さらに授業の工夫・改善を図り、学力の向上を実現することが課題である。	○「考え、話し合い、学び合う学習」の継続と基礎学力の向上	○検証(アンケート・テスト)を行い、見える化を図る。 ○算数の習熟度別学習により基礎学力の向上を図る。 ○基礎基本タイム、補習教室長期休業中の学習サポートを実施する。	○校内研修のユニバーサルデザインの視点を生かした「わかる授業」を通して、学び合いの研究を推進した。学年の伸び率に差が見られた。 ○個に応じた指導により学ぶ意欲が高まり、基礎学力の向上が見られた。	B
開かれた学校づくり	保護者のボランティア活動や地域との交流活動が定着してきた。さらに学校応援団の組織化に取り組み、家庭・地域の教育力を生かしていくことが課題である。	○積極的な情報の発信と収集による保護者・地域との連携の強化 □学校応援団と連携した地域の教育力の活用	○ホームページのリニューアルによるリアルタイムの更新を進める。 ○保護者アンケートの迅速な回答を実施する。 □毎月の「ニコニコあいさつデー」を推進する。 □学校応援団の内容及び団員数を増加させる。	○HPをリニューアルし、リアルタイムの更新によりアクセス数が増加した。4~12月約7万、月平均7668(昨年度2039)保護者アンケートの保護者・地域との連携が82%と増加した。(昨年度68%) □学校応援団の改善を行うことができなかった。	A B
教職員の資質向上	全員の授業力の向上とともに、初任者や若手教員の計画的な育成を図ることが課題である。	○校内研修における学び合いによる授業力の向上	○安行小基本授業スタイルを全ての授業で実践する。 ○一人1研究(公開)授業による学び合いと優れたスキルの共有化を図る。 ○要請訪問と管理職による若手教員研修を計画的に実施する。	○校内研修を計画的に実施し、学び合いにより授業の工夫・改善を進めることができた。さらに共有化を図ることが課題である。 ○若手教員研修によって、授業の工夫・改善への意欲を高め、指導力を向上させることができた。	B
施設・設備等の管理	安全管理の徹底と施設・設備の迅速な修繕を行い、老朽化に対応することが課題である。	○教職員の危機管理意識の高揚による事故ゼロの達成 □学習環境の整備(掲示物と清掃活動)	○定期点検と日常の安全点検を徹底する。 ○迅速な修繕を行い、安全な施設・設備を維持する。 □児童の顔が見える掲示物を計画的に作成する。 □清掃活動の共通指導を徹底し、きれいな環境を作る。	○安全管理と修繕を迅速に行い、学校施設・設備の事故は発生していない。 □計画的な掲示活動により、学習環境の整備を進めることができた。生活の場をきれいになりたいという思いを持たせることが課題である。	A B

学 校 関 係 者 評 価	
※実施日	令和2年1月23日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<ul style="list-style-type: none"> ・4月からの教育活動に、目標を持って取り組んでいる努力の成果が児童の様子から伺える。 ・子どもを褒めて成長させ、自信をつけさせてほしい。 ・不登校気味の児童に対する学習支援をしてほしい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業が落ち着いて行われている。 ・先生の教え方が向上している。授業の改善に努めていることがわかる。 ・保護者は、学級差に敏感である。学級差がなくなるようにすることが必要である。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールとして、地域と新たな協体制を築いてほしい。 ・学校、保護者、地域と一体となった学校づくりをすることが大切である。 ・なかよし学級と通常学級や中学校との交流が行われていてよい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・若い先生が多いが、若い先生が一生懸命な様子が見られる。 ・学び合いをどの授業でも取り入れている。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連携した安全対策(交通事故防止、不審者対策)を継続して行ってほしい。 ・下校時に道路を広がっている。遊びながらふざけている児童もいるので、注意をしてほしい。 ・老朽化の対応については、教育委員会とよく連絡をしてほしい。 	